



2024年4月15日

各位

上場会社 東京産業株式会社  
代表者 代表取締役社長 蒲原 稔  
(コード番号 8070 東証プライム)  
問合せ先責任者 取締役企画本部長 田沢 健次  
(TEL 03-5203-7841)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年1月15日に公表し、未定としていた2024年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

## 記

## ● 業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	60,000	△2,800	△2,400	△2,000	△77.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	65,447	723	968	△4,960	△191.22

## 修正の理由

当社は、当社が関連する太陽光発電（メガソーラー）案件に係る長期未収入金の回収可能性の評価等、また、当社が元請として受注する別の太陽光発電工事請負案件において、追加の工事原価に係る費用負担に関連して工事原価の増額に伴う工事原価総額の見積り変更が適切に処理されていなかった可能性が判明した件等に関し、当社とは利害関係を有しない外部の弁護士及び公認会計士を委員とする外部調査委員会を設置し、事実関係の解明、発生原因及び問題点の調査分析を行なってまいりました。

調査結果につきましては2024年1月15日付「外部調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」及び同年4月1日付「外部調査委員会の最終調査報告書受領に関するお知らせ」にて公表しておりますが、調査報告書の内容を踏まえ、長期未収入金の回収可能性の評価に関する会計処理について検討した結果、2023年3月期において、長期未収入金に対して貸倒引当金を計上することとしました。また、特定の太陽光発電所の建設請負工事案件に係る工事原価総額及び工事進捗度を合理的に見積もることができないと判断し原価回収基準を適用するとともに、工事原価発生額の集計を修正しました結果、2022年3月期から2024年3月期において、売上高及び売上原価等を訂正することとしました。

その結果、上記のとおり売上高は600億円、営業損失△28億円、経常損失△24億円、親会社に帰属する当期純損失は△20億円となる見通しです。

なお、配当につきましては前回発表時と変わらず期末配当を一株当たり18円、年間では一株当たり36円を予定しております。

株主や投資家の皆様、お取引先様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

(注) 本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上